



2011.10 No. 34

【発行】JAM京滋 〒604-8854 京都市中京区壬生仙念町30-2 京都労働者総合会館5F  
TEL(075)841-8251 / FAX(075)811-8220  
Email: jam-union\_keiji@labor.or.jp (名称: ジャム京滋)

あなたの知人、友人が組合  
のない所で働いていませ  
んが、組合結成の相談は  
**JAM京滋**  
**075-841-8251**

# 賃金・労働条件の低下に歯止めを！ 労働協約・年末一時金闘争で反撃！

各組合は、2011年労働協約・年末一時金要求確立へむけ活発な議論を進めています。今年度の労働協約・年末一時金闘争は、日本経済の再建にむけ、内需不振に歯止めをかける、さらに厳しい経済環境の下で、賃金・労働条件の低下にも歯止めをかける闘いとなります。

## 企業・職場での実態把握と点検から、要求確立へ

いうまでもなく労働基準法など労働関連法を順守し、社会的な基準を満たした労働条件整備をはかっていくために、それぞれの課題について、企業・職場の実態把握と点検が必要不可欠となっています。その点検・課題をもとに要求を提出していこう。なお、JAMの最重点課題、重点課題は、「2011年労働協約の取り組みおよび年末一時金の取り組み」(JAM第13回定期全国大会資料)に、明確に方針として確立されています。各組合での積極的な取り組みをすすめよう。

## 要求日提出に結集し、統一回答指定日に全力

労働条件関係 要求提出日 10月13日(木)まで 回答指定日 11月10日(木)まで  
年末一時金 要求提出日 10月27日(木) 回答指定日 11月10日(木)

調査活動の成果を、  
春闘・労働条件改善の取り組みに  
**労働条件その1  
労働条件その2  
賃金全数調査**  
まだ未提出の組合は、早急  
にお願いします。



## JAM京滋で活動へ 大塚良治さん

大塚良治(おおつかよしはる)さんは、シンポ労働組合執行委員長を8月31日まで、JAM京滋副執行委員長を9月17日までそれぞれ活躍され、このたび9月1日付でJAMに雇用され、JAM京滋で活動することとなりました。各組合、組合員のみなさん、よろしくお祈りします。

## <JAM京滋第13回定期大会>

# ものづくり産業別労働組合の真価を発揮しよう

## 活動方針を実践しJAM京滋の前進を決意 生田強史執行委員長、大西俊一書記長などを選出

JAM京滋は9月17日に第13回定期大会をメルパルク京都で、代議員、役員、傍聴など156名が参加し開催されました。定期大会では、活動報告、会計報告、監査報告などが報告、午後から2012年度活動方針案、予算案などが提案され、それぞれ採択された。活動方針では洛西貨物自動車労働組合から闘争報告と支援御礼、タカラベルモント労組滋賀分会から高齢者継続雇用制度などについて意見がだされました。

最後に新役員を選出し、執行委員長に生田強史さん(島津労組)、書記長に大西俊一さん(書記局)など29名の役員が選出されました。



新執行委員長の生田強史さん



新書記長の大西俊一さん



山田清前執行委員長はあらたに顧問に就任



参議院議員・津田やたらうさん  
厚生労働大臣政務官としての決意を訴える



衆議院議員・三日月大造さん  
震災復興と日本経済の再建を決意



最後は、やはり団結がんばろう